

県道すさみ古座線（すさみ町周参見～小河内地内）の供用について

- 高速道路と内陸部をつなぐ川筋ネットワーク道路として整備を進めている県道すさみ古座線（すさみ町周参見～小河内地内 L=4.9km）のうち、上戸川第一トンネル692mを含む約950m区間が完成し、**令和6年2月2日（金）12時に供用しました。**
- 今回供用する区間の現道は、幅員狭小、線形不良により車両同士のすれ違いが困難な状況でしたが、整備により安全で快適な通行が確保され、地域間交通や日常生活の利便性向上のみならず、災害時の緊急輸送の強化に寄与します。
- 引き続き、事業中区間（約2.2km）の早期完成に向け整備を進めていきます。

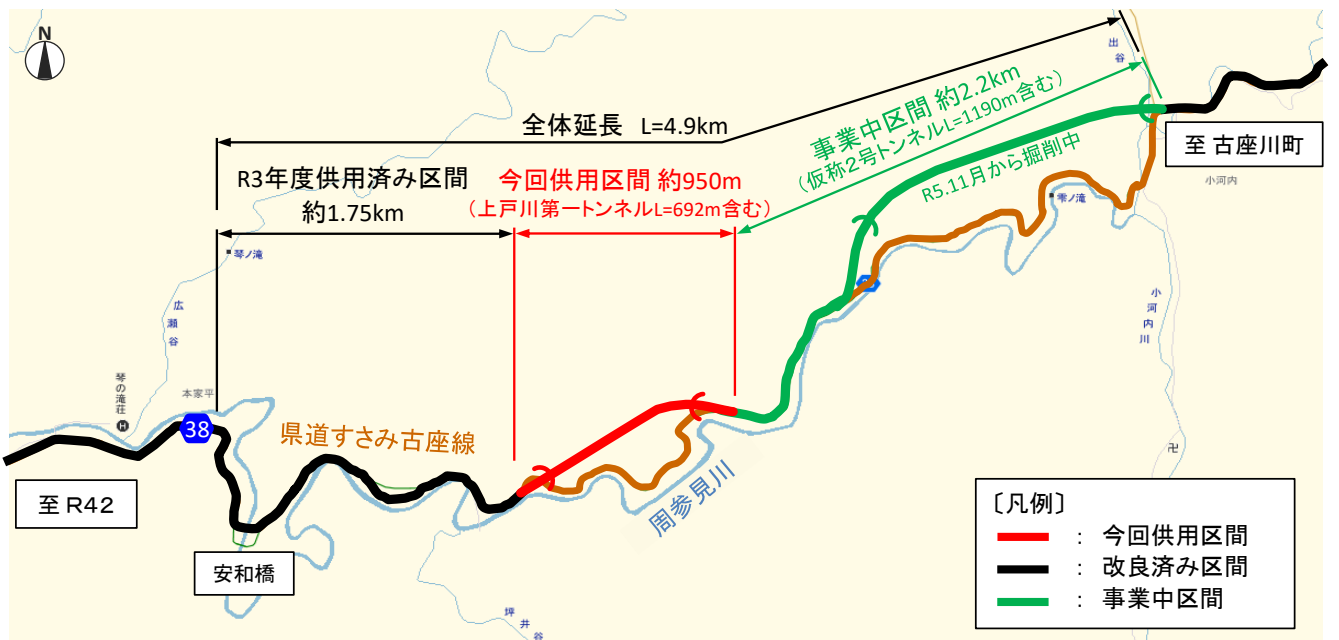
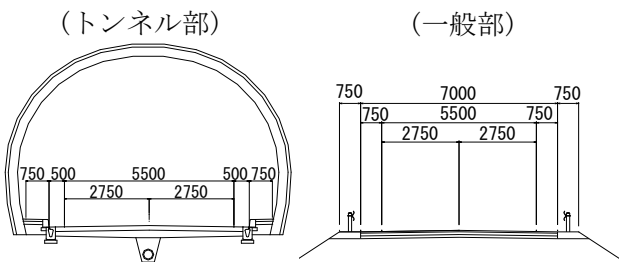
【事業概要】

- ・ 事業箇所：すさみ町周参見～小河内地内
- ・ 供用延長：約950m（うち、トンネル692m）
- ・ 幅員：5.5m（車道2.75m×2車線）
- ・ 事業期間：令和元年度～令和5年度

【位置図】



断面図



出典：和歌山県地理情報システムに文字・図を追記して掲載